



プレスリリース: 2015年12月17日
トピック: サーバーストレージ/ネットワーク

日本ヒューレット・パッカード、中堅・中小規模企業の競争優位性を高める新たなソリューションを提供

- エントリー向け「HPE ProLiant サーバーGen9」 二機種とソリューション開発支援プログラムを発表 -

2015年12月17日

日本ヒューレット・パッカード株式会社

日本ヒューレット・パッカード株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 社長執行役員:吉田 仁志、以下 日本ヒューレット・パッカード)は、生産性の向上、コストの削減、ビジネスの成長を実現する上で不可欠なツールとして、中堅・中小規模企業向けの新たなソリューションを発表します。

中堅・中小規模企業各社は、市場の変化に対応し、新たなビジネスモデルを迅速に立ち上げるために、主要なエンタープライズ向け技術トレンドを採用する必要がある一方、リソースや予算が限られています。

中堅・中小規模企業のお客様における複数のワークロードに対応するため、日本ヒューレット・パッカードでは、エントリーレベルのサーバー「HPE ProLiant 10」シリーズのサーバーポートフォリオを拡張し「HPE ProLiant DL20 Gen 9」ラック型サーバーならびに「HPE ProLiant ML30 Gen 9」タワー型サーバーの2機種の販売を開始します。これらの新型サーバーは、予算の限られた中堅・中小規模企業に対し、最適なバランスのメモリ、ストレージ、パフォーマンス、管理性を提供することで、ビジネスの成長を促進するよう設計されています。中堅・中小規模企業は、品質、効率性、柔軟性で妥協することなく、簡単かつ低コストでテクノロジーの変化に対応することができます。

また、日本ヒューレット・パッカードでは中堅・中小規模企業のITソリューション導入を支援するため、これら2機種のサーバーをベースとしたソフトウェア・ベンダーや販売パートナーによる新たなソリューションパッケージの開発を促進するプログラムを発表します。

製品名	希望小売価格(税抜)	販売開始日
HPE ProLiant DL20 Gen9	134,000円～	2015年12月17日
HPE ProLiant ML30 Gen9	156,000円～	2015年12月17日

新製品ならびにソリューションの主な特長は以下の通りです。

<コンパクトさとサーバー可用性を兼ね備えた1ソケットラック型サーバー

「HPE ProLiant DL20 Gen9」>

奥行40cm未満と非常にコンパクトな形状でありながら、電源の二重化やSASディスクの搭載など、企業向けのサーバーに求められる信頼性・可用性を兼ね備えた1ソケットラック型サーバーです。サーバーのライフサイクルにおける運用管理を自動化するHPE ProLiant サーバーGen9の標準機能を搭載し、オンサイトでリモートからでも同様の管理環境を提供、サーバー管理工数の削減に貢献します。HPE ProLiant DL20 Gen9は中小規模のビジネス/Webサーバーとしての用途や、設置スペースが限られる組み込みシステム、またセキュリティ/エッジサーバーといった専用目的のソリューションを求めるお客様向けに設計されています。

《「HPE ProLiant DL20 Gen9」の主なスペック》

- ・ インテル® Xeon® プロセッサ E3-1200 v5、Pentium® もしくはCore™ i3プロセッサを1基搭載
- ・ 4個のメモリスロットに最大64GB DDR4 UDIMMメモリサポート
- ・ 1GbEのネットワークポートを2つ標準装備
- ・ 高さ1U(4.4cm)、奥行38cm、最大重量8.7kg小型で軽量の筐体で、床荷重を低減
- ・ ASHRAE(米国暖房冷凍空調学会)環境基準A3に適合、最大40度の環境を保証
- ・ SASやSSD、電源の二重化といった企業向けサーバーニーズに対応
- ・ 2.5型のハードディスクを最大4本、3.5型ハードディスクを最大2本、搭載可能。最大容量16TB
- ・ サーバー運用管理の自動化を実現するiLOマネジメントエンジンを搭載、自動通報にも対応
- ・ 標準保証:3年間のオンサイト修理

<オフィス設置のシンプルなシステムに最適な1ソケットタワーサーバー

「HPE ProLiant ML30 Gen9」>

コンパクトな設計と広範なストレージの拡張性、そして高い静音性を特長とする、スモールオフィス向けのスタンドアロンサーバーです。リモート管理や障害時のHPEサポートへの自動通報機能など、HPE ProLiant Gen9標準の高い管理性を提供し、

IT専任者がいない店舗や、リモートオフィスであっても最適なサーバー管理を実現します。スペースに制約のある環境でのファイルサーバーやアプリケーションサーバーといったITインフラのワークロードを実行する、理想的なプラットフォームです。

《「HPE ProLiant ML30 Gen9」の主なスペック》

- ・ インテル® Xeon® プロセッサー E3-1200 v5、Pentium®もしくはCore™ i3プロセッサーを1基搭載
- ・ 4個のメモリスロットに最大64GB DDR4 UDIMMメモリサポート
- ・ SASやSSD、電源の二重化といった企業向けサーバーニーズに対応
- ・ 2.5型のハードディスクを最大8本、3.5型ハードディスクを最大4本搭載可能。最大搭載容量32TB
- ・ グラフィックカードの搭載が可能
- ・ 1GbEのネットワークポートを2つ標準装備
- ・ オペレーション時23dBというオフィス設置に最適な静音性
- ・ サーバー運用管理の自動化を実現するiLOマネジメントエンジンを搭載、自動通報にも対応
- ・ 標準保証:3年間のオンサイト修理

<「中堅中小規模企業向けソリューションパッケージ開発支援プログラム」>

日本ヒューレット・パッカードでは、今後成長が見込まれる中堅・中小規模企業向けに、より手軽にITソリューションを導入頂けるようなITソリューションパッケージの拡充を目的として、今回発表の2機種をベースとした「中堅中小規模企業向けソリューションパッケージ開発支援プログラム」を展開します。

このプログラムは、新たなソリューションパッケージの作成と展開を目指すソフトウェア・ベンダーや販売パートナーに対して、展開するもので、

- ・ 検証用サーバーの無償レンタルや検証用機材の特別価格での提供
- ・ 事例作成や、ソリューション紹介Webの作成、セミナー実施などの共同プロモーション支援が含まれます。

<「オンラインストア HPE DirectplusでフルカスタマイズCTOに対応」>

日本ヒューレット・パッカードのオンラインストアでフルカスタマイズCTOに対応したモデルを発売します。また、通常価格の30%引きでカスタマイズオプションを提供する「オプ得」の対象機種に今回発表の2機種を追加、1月中旬までに順次追加いたします。

<生産性向上設備投資促進税制による優遇措置>

また、生産性向上設備投資促進税制による優遇措置が最大化される導入期間が2016年3月末までとなっていることを見据え、これら2機種を対象機器に加え、中小規模企業のIT投資を促進いたします。

- 新製品に関する製品情報は、以下のURLを参照してください。

「HPE ProLiant DL20 Gen9」

<http://www8.hp.com/jp/ja/products/proliant-servers/product-detail.html?oid=1008556817>

「HPE ProLiant ML30 Gen9」

<http://www8.hp.com/jp/ja/products/proliant-servers/product-detail.html?oid=1008556812>

- 製品写真ライブラリ(画像データは以下のURLからご覧になれます。)

<http://h50146.www5.hp.com/info/newsroom/library/hpe/proliant/>

- プレスルーム

<https://www.hpe.com/jp/ja/newsroom.html>

#

文中の社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

- お客様からのお問い合わせ先

カスタマー・インフォメーションセンター

TEL: 0120-268-186 (携帯、PHS: 03-5749-8279)

ホームページ: <http://www.hpe.com/jp/>